

理事長あいさつ

本日は一般社団法人宮城県聴覚障害者福祉会の平成31年度（令和元年度）定時総会にご出席いただき、ありがとうございます。この総会では、本会の定款に基づき、平成30年度の事業と会計決算について、また平成31年度（令和元年度）の事業案と予算案について皆様にご説明し、皆様からのご承認をいただくことになっております。法人として大切な総会ですので、ご協力の程よろしくお願いいたします。

さて、宮城県聴覚障害者情報センターは、平成から令和を迎えた記念すべき年に5年目を迎えました。センターの柱となる情報の発信、相談支援、みみサポサロンや出前講座などの事業のほか、手話通訳者や要約筆記者、また盲ろう者通訳・介助員の養成研修、手話でいきいきセミナー（ろうあ者社会訓練事業）、難聴者等トータルコミュニケーション教室、盲ろう者生活訓練事業などの地域生活支援事業にも取り組んできました。平成30年度は手話通訳者登録試験において6名の合格、要約筆記者登録試験でも6名の合格者がありました。また、盲ろう者通訳・介助員養成講座では14名の盲ろう者通訳・介助員が誕生しました。これは、会員である皆様と連携・協力を図りながら事業を展開することができた成果だと思えます。電話リレーサービス事業についても、札幌市視聴覚障がい者情報センターおよび福島県聴覚障害者情報支援センターと共に、事業を進めているところです。聴覚障害また盲ろうに関するさまざまな事業について、今後も円滑に実施していくため、さらに会員団体および各会員の皆様のご協力をお願いいたします。

現在、宮城県では「障害のある人もない人も共生する社会づくり条例（仮称）」の制定を目指しています。障害を理由とする差別の解消と手話をはじめとする情報の取得や意思疎通支援などを主な内容とした条例案となっていますが、手話を言語として認め、手話が日常的に使える、ろう者とろう者以外の人たちが共生できる社会をめざす「手話言語条例（仮称）」を主軸とした条例制定に向けて働きかけているところです。そのほか、被災県の情報提供施設として防災に関する取組の検討など、私たち聴覚障害当事者団体として取り組まなければならない課題は山積しています。様々な事業を通して、聴覚障害および盲ろうについて理解を広める大切な拠点としての役割を果たせるよう、引き続き、努力してまいります。

当会を支えていただいております会員の皆様におかれましては、今後もよりいっそうのご支援とご協力をお願い申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

令和元年6月22日

一般社団法人宮城県聴覚障害者福祉会
理事長 小泉 正壽

基調報告

一般社団法人宮城県聴覚障害者福祉会は、宮城県の聴覚障害者情報提供施設を受託運営する法人として、平成26年3月11日に設立した。本会の主たる事業のひとつである宮城県聴覚障害者情報センター（愛称：みみサポみやぎ）が平成27年1月30日に開所し、丸4年が経過した。情報センターの運営は軌道に乗り、自治体や福祉関係機関から信頼される事業所として定着しつつある。平成30年度は法人設立後2回目の役員改選があり、新体制のもと、情報保障に配慮しながら理事会を4回開催した。賛助会員制度を継続し、6月には『サポーターズ通信』第2号、特別会員向け『平成29年度年次報告書』を発行した。福祉会サポーターズは賛助会員52名88口、特別会員13名13口、計218,000円の協力があった。また、宮城県障害者社会参加推進協議会や全国聴覚障害者情報提供施設協議会に加盟し、他団体の動向などの情報収集に努める一方、当会の取り組みについて発信してきた。

宮城県聴覚障害者情報センターは、宮城県の受託事業として聴覚障害者情報提供施設と被災聴覚障害者情報等支援の二つの事業を担っている。事業内容は大きく分けて5つあり、①情報発信、②相談支援、③防災啓発、④意思疎通支援者の育成、⑤当事者の生涯学習・社会参加支援などである。手話動画を発行中心にホームページの閲覧数も増加傾向にあり、みみサポ通信や各地で開催されるみみサポサロンも好評を得ている。意思疎通支援者の養成・研修においては、昨年度同様、関係機関や各分野の専門家にご協力いただきながら、手話通訳者、要約筆記者、盲ろう者通訳・介助員の養成を行った。その成果として、手話通訳者登録試験（手話通訳者全国統一試験）において6名、要約筆記者登録試験（全国統一要約筆記者認定試験）において6名の合格者を輩出することができた。盲ろう者通訳・介助員養成においては16名が受講し14名に登録証を授与した。また相談や関係団体の会議・研修会などとおしてセンターの来所者が増加した。

みやぎ通訳派遣センターの運営においては、市町村が実施している意思疎通支援事業の受託とそれ以外の機関からの依頼に対応して手話通訳者および要約筆記者を派遣した。また、宮城県および仙台市から盲ろう者通訳・介助員派遣事業を受託し、盲ろう者通訳・介助員を派遣した。意思疎通支援者の派遣と養成・研修を同一の法人が担うことにより、現場の課題を養成や研修にいかすことができた。もうひとつの法人独自の事業として、昨年度に引き続き日本財団の助成を得て宮城県手話通訳指導者育成講座を開催した。この事業は次年度も継続することになった。

厚生労働省の電話リレーサービス事業を受託し、電話リレーサービス事業を開始した。札幌市視聴覚障がい者情報センターならびに福島県聴覚障害者情報支援センターと分担して、当施設では1週間のうち月曜日午前と火曜日午前午後を担当した。今後もオペレータの確保や研修に努め、県内外の聴覚障害者の通信における利便性の向上に貢献したい。

第1号議案

平成30年度事業報告（案）を承認する件

1. 法人事業

(1) 総会

定時総会（第6回）

平成30年5月26日（土）13:30～15:20

宮城県聴覚障害者情報センター 研修室

会員：出席6団体（8名）、議決権執行2団体

理事：出席11名、欠席1名

監事：出席 1名、欠席1名

議事：第1号議案 平成29年度事業報告（案）を承認する件

第2号議案 平成29年度会計決算（案）を承認する件

第3号議案 平成30年度事業計画（案）を承認する件

第4号議案 平成30年度会計予算（案）を承認する件

第5号議案 平成30年度・31年度役員を選任する件

採択：すべて可決

(2) 理事会

第1回 平成30年5月26日（土）15:40～16:10

宮城県聴覚障害者情報センター 研修室

出席状況：出席11名、委任2名

議事：1. 協議事項

①理事長および副理事長の選任について

②理事の役割分担について

③平成30年度活動方針・計画の確認について

④職員賃金規定の改正について

2. その他

第2回 平成30年8月25日（土）10:00～12:00

宮城県聴覚障害者情報センター 研修室

出席状況：出席6名、委任4名、欠席3名

議事：1. 協議事項

①平成31年度定時総会の日程について

2. 報告事項

①平成30年度事業報告（4月～7月）

②平成30年度会計執行状況報告（4月～7月）

③福祉会サポーターズ状況報告（4月～7月）

④電話リレーサービス事業の開始について

⑤全国聴覚障害者情報提供施設協議会総会大会について

⑥平成30年度会費（正会員）納入について

3. その他

第3回 平成30年11月17日（土）13:00～17:00

宮城県聴覚障害者情報センター 研修室

出席状況：出席11名、委任2名

議事：1. 協議事項

①平成31年度事業計画について

2. 報告事項

①平成30年度事業報告（4月～9月）

②平成30年度会計執行状況報告（4月～9月）

③福祉社会サポーターズ状況報告（4月～9月）

④電話リレーサービス事業の状況について

3. その他

第4回 平成31年2月23日（土）13:00～16:35

宮城県聴覚障害者情報センター 研修室

出席状況：出席10名、委任3名

議事：1. 協議事項

①平成31年度定時総会について

②職員賃金規定の改正について

2. 報告事項

①平成30年度事業報告（4月～平成31年1月）

②平成30年度会計執行状況報告（4月～平成31年1月）

3. その他

(3) 六役会

平成30年度開催なし

(4) 宮城県障害者社会参加推進協議会

第1回 平成30年7月30日（月）13:30～15:00

宮城県障害者福祉センター 大会議室

出席：伊藤

内容：①平成30年度地域生活支援事業等の概要について

②推進協議会構成団体の平成29年度事業報告

及び平成30年度事業実施計画について

③その他

第2回 平成31年1月30日（水）13:30～16:00

宮城県障害者福祉センター 大会議室

出席：松本

内容：①障害のある人もない人も共生する社会づくり条例（仮称）の
骨子（案）についての意見交換会

②その他

(5) 全国聴覚障害者情報提供施設協議会

①総会および大会／松本

平成30年6月14日（木）～15日（金）

コラッセふくしま（福島県福島市）

②北海道・東北第1ブロック活動研修会／松本、庄子、佐藤、櫻井、横澤、加藤、福元

平成30年11月2日（金）

宮城県聴覚障害者情報センター

(6) 研修等への職員派遣

①東北ろうあ者相談員連絡協議会 研修会／田脇、庄子

平成30年7月20日 岩手県視聴覚障害者情報センター（岩手県）

②2018（平成30）年度 意思疎通支援担当者研修会／櫻井

平成30年7月25日～27日 京都市聴覚言語情報センター（京都府）

③みやぎ心のケアフォーラム／田脇

平成30年10月26日 TKPガーデンシティ仙台（宮城県）

④平成30年度 聴覚障害者向けソフト制作担当職員研修会／中村

平成30年11月15日～17日 長崎県聴覚障害者センター（長崎県）

⑤第32回全国ろうあ者相談員研修会／田脇

平成31年1月25日～26日 ワークプラザ岐阜ほか（岐阜県）

⑥難聴事業に関わる職員対象課題検討会／庄子

平成31年3月1日～2日 兵庫県立聴覚障害者情報センター（兵庫県）

(7) 賛助会員制度「福社会サポーターズ」（別紙1）

平成30年6月 個人会員向け「サポーターズ通信」第2号 発行

平成30年6月 特別会員向け「平成29年度年次報告書」発行

随時 ホームページで特別会員を「サポーターズ」として掲載

- ・賛助会員（一口1,000円 全88口／52名）
- ・特別会員（一口10,000円 全13口／13名・団体）

(8) 手話通訳指導者育成事業（日本財団助成事業）（別紙2）

5月～3月（指導実習、対面学習会等） 宮城県聴覚障害者情報センター 他

- ・受講者数 8名
- ・修了者数 8名

(9) みやぎ通訳派遣センター事業（別紙3）

- ①市町村と意思疎通支援事業（手話通訳派遣・要約筆記派遣）の受託契約をし、手話通訳者、要約筆記者を派遣した。（要約筆記派遣については一部の市）
- ②意思疎通支援事業広域派遣（県外からの依頼）に対応して、手話通訳者、要約筆記者を派遣した。
- ③宮城県および仙台市と盲ろう者通訳・介助員派遣事業の受託契約をし、盲ろう者通訳・介助員を派遣した。
- ④意思疎通支援事業以外の通訳依頼に対応して、手話通訳者、要約筆記者、盲ろう通訳・介助員を派遣した。

(10) 電話リレーサービス事業（別紙4）

厚生労働省から札幌市が受託した事業について、福島県とともに共同で実施した。

2. 宮城県受託事業等

(1) 宮城県聴覚障害者情報センター運営事業（別紙5）

- ・情報発信（手話動画の配信、情報保障付きイベント情報の発信、みみサポ通信の発行等）
- ・相談支援（個別相談、巡回相談会等） 等

(2) 被災聴覚障害者情報等支援事業（別紙6）

- ・情報発信（手話動画の配信、みみサポ通信の発行等）
- ・相談支援（個別相談、巡回相談会等）
- ・みみサポサロンの開催
- ・防災に関する取り組み 等

(3) 手話通訳者養成研修等事業（別紙7）

- ①手話通訳者養成研修事業
- ②字幕入り映像ライブラリー貸出事業
- ③ろうあ者社会生活訓練事業
- ④難聴者のトータルコミュニケーション教室開催事業
- ⑤手話通訳者派遣ネットワーク事業

(4) 要約筆記者養成研修事業（別紙8）

(5) 盲ろう者生活訓練事業（別紙9）

(6) 盲ろう者通訳・介助員養成研修事業（別紙10）

(7) 宮城県盲ろう者通訳・介助員派遣事業（別紙11）

3. 仙台市受託事業等

(1) 仙台市盲ろう者通訳・介助員派遣事業（別紙12）

第2号議案

平成30年度会計決算（案）を承認する件

- 1 平成30年度決算 貸借対照表・正味財産増減計算書・収支計算書（別紙13）
- 2 平成30年度 監査報告書（別紙14 当日配布）

1. 法人事業

(1) 総会

令和元年度定時総会（第7回）

6月22日（土） 宮城県聴覚障害者情報センター

(2) 理事会／全4回

第1回 6月22日（土） 宮城県聴覚障害者情報センター

第2回 8月31日（土） 宮城県聴覚障害者情報センター

第3回 11月9日（土） 宮城県聴覚障害者情報センター

第4回 3月7日（土） 宮城県聴覚障害者情報センター

(3) 六役会議／適宜

(4) 全国聴覚障害者情報提供施設協議会

6月 総会および大会／北海道・東北第1ブロック会議（長野県）

11月 北海道・東北第1ブロック研修会（宮城県）

(5) 研修等への職員派遣

7月 東北ろうあ者相談員連絡協議会研修会（岩手県）

7月 意思疎通支援担当者研修会（京都府）

11月 聴覚障害者向けソフト制作担当職員研修会（岩手県）

1月 第33回全国ろうあ者相談員研修会

(6) 宮城県障害者社会参加推進協議会

第1回 未定

第2回 未定

(7) 賛助会員制度「福社会サポーターズ」

6月 個人会員向け「サポーターズ通信」第3号 発行

6月 特別会員向け「平成30年度年次報告書」発行

随時 ホームページで特別会員を「サポーターズ」として掲載

(8) 手話通訳指導者育成事業（日本財団助成事業）

5月～3月（指導実習、通訳指導講座） 宮城県聴覚障害者情報センター

(9) みやぎ通訳派遣センター事業

- ①市町村と意思疎通支援事業（手話通訳派遣、要約筆記派遣）の受託契約をし、手話通訳者、要約筆記者を派遣する。（要約筆記派遣については一部の市）
 - ②宮城県および仙台市と意思疎通支援事業（盲ろう者通訳・介助員派遣）の受託契約をし、盲ろう者通訳・介助員を派遣する。
 - ③意思疎通支援事業広域派遣（県外からの依頼）に対応して、手話通訳者、要約筆記者を派遣する。
 - ④意思疎通支援事業以外の通訳依頼に対応して、手話通訳者、要約筆記者、盲ろう者通訳・介助員を派遣する。
- 上記事業については、みやぎ通訳派遣センター担当の職員を配置して対応する。

（10）電話リレーサービス事業

2. 宮城県受託事業

（1）宮城県聴覚障害者情報センター運營業務

- ・情報発信（手話動画の配信、情報保障付きイベント情報の発信、みみサポ通信の発行等）
- ・相談支援（個別相談、巡回相談会等） 等

（2）被災聴覚障害者情報等支援業務

- ・情報発信（手話動画の配信、みみサポ通信の発行等）
- ・相談支援（個別相談、巡回相談会等）
- ・みみサポサロンの開催
- ・つながりづくり（出前講座の実施等） 等

3. 社会福祉法人宮城県障がい者福祉協会受託事業（宮城県地域生活支援事業）

（1）手話通訳者養成研修等業務

- ①盲ろう者通訳・介助員派遣業務
- ②盲ろう者通訳・介助員養成研修業務
- ③盲ろう者向け生活訓練業務
- ④手話通訳者養成研修業務
- ⑤ろうあ者社会生活訓練業務
- ⑥字幕入り映像ライブラリー貸出業務
- ⑦難聴者等トータルコミュニケーション教室開催業務
- ⑧手話通訳者等派遣ネットワーク業務
- ⑨要約筆記者養成研修業務

4. 仙台市受託事業

（1）盲ろう者通訳・介助員派遣事業

第4号議案	平成31年度（令和元年度）会計予算（案）を承認する件
-------	----------------------------

- 1 平成31年度（令和元年度）予算案（別紙15）